



平成30年6月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)



平成29年10月20日

上場会社名 株式会社 アクシーズ
コード番号 1381 URL <http://www.axyz-grp.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊地知 高正

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 榊 茂

TEL 099-223-7385

四半期報告書提出予定日 平成29年10月27日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年6月期第1四半期の連結業績(平成29年7月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第1四半期	4,652	3.3	701	4.2	723	4.3	508	8.6
29年6月期第1四半期	4,505	3.2	673	9.0	693	9.5	468	16.9

(注) 包括利益 30年6月期第1四半期 509百万円 (4.1%) 29年6月期第1四半期 489百万円 (23.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年6月期第1四半期	90.62	
29年6月期第1四半期	83.46	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年6月期第1四半期	13,707	10,832	79.0
29年6月期	13,777	10,575	76.8

(参考) 自己資本 30年6月期第1四半期 10,832百万円 29年6月期 10,575百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年6月期		0.00		45.00	45.00
30年6月期					
30年6月期(予想)		0.00		45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年6月期の連結業績予想(平成29年7月1日～平成30年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	1.0	3,000	1.2	3,100	1.4	2,000	2.0	356.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年6月期1Q	5,617,500 株	29年6月期	5,617,500 株
期末自己株式数	30年6月期1Q	1,533 株	29年6月期	1,533 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年6月期1Q	5,615,967 株	29年6月期1Q	5,616,039 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善が進み緩やかな回復基調が見られるものの、米国の政策運営や北朝鮮問題をはじめとする地政学的リスク等から、先行き不透明な状況が続いております。

鶏肉業界におきましては、消費者の国産・健康志向や他畜種との価格優位性から、引き続き堅調な需要に支えられております。しかしながら、主要製造コストである飼料用穀物価格が高止まりしていることや人件費の上昇等による生産コスト増加に対応するため、鶏肉製造においては一段の効率化や省力化が求められております。

このような状況の中、当社グループの業績は、売上高46億52百万円（前年同四半期比3.3%増）となりました。利益面につきましては、営業利益7億1百万円（同4.2%増）、経常利益7億23百万円（同4.3%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億8百万円（同8.6%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①食品

食品事業におきましては、安定した鶏肉需要に支えられたことにより、鶏肉製品及びその加工食品の販売が好調でありました。

肥育部門と鶏肉加工部門においては生産工程の歩留まり向上が進捗し、出荷重量を増加させることができました。この結果、売上高は40億円（前年同四半期比4.7%増）、セグメント利益は、6億33百万円（同2.7%増）となりました。

②外食

外食事業におきましては、前事業年度における店舗閉鎖の影響を受けたものの、更なるコスト削減に努めた結果、売上高は6億51百万円（前年同四半期比4.5%減）、セグメント利益は、66百万円（同21.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ69百万円減少し、137億7百万円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比べ3億26百万円減少し、28億75百万円となりました。これは主に、未払法人税等が4億63百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比べ2億56百万円増加し、108億32百万円となりました。これは主に、利益剰余金が2億56百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期における業績は概ね計画通りに推移しており、2017年8月4日に公表しました業績予想と変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2017年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2017年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,424	5,373
受取手形及び売掛金	1,678	1,629
製品	323	379
仕掛品	270	249
原材料及び貯蔵品	597	624
その他	372	380
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	8,666	8,636
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	539	526
工具、器具及び備品(純額)	1,400	1,352
土地	2,353	2,353
その他(純額)	175	238
有形固定資産合計	4,470	4,471
無形固定資産	5	4
投資その他の資産		
投資その他の資産	636	596
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	635	595
固定資産合計	5,110	5,071
資産合計	13,777	13,707
負債の部		
流動負債		
買掛金	519	424
短期借入金	—	1
未払金	1,152	1,230
未払法人税等	714	250
賞与引当金	—	122
役員賞与引当金	21	—
その他	181	280
流動負債合計	2,589	2,309
固定負債		
社債	35	35
役員退職慰労引当金	131	108
退職給付に係る負債	165	165
その他	279	256
固定負債合計	613	566
負債合計	3,202	2,875

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2017年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2017年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	452	452
資本剰余金	428	428
利益剰余金	9,614	9,870
自己株式	△1	△1
株主資本合計	10,494	10,750
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	80	81
その他の包括利益累計額合計	80	81
純資産合計	10,575	10,832
負債純資産合計	13,777	13,707

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年7月1日 至 2016年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年9月30日)
売上高	4,505	4,652
売上原価	2,769	2,890
売上総利益	1,735	1,761
販売費及び一般管理費	1,062	1,060
営業利益	673	701
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	1	1
持分法による投資利益	3	5
受取家賃	7	7
為替差益	1	1
その他	7	5
営業外収益合計	20	22
営業外費用		
支払利息	0	0
その他	0	0
営業外費用合計	0	0
経常利益	693	723
税金等調整前四半期純利益	693	723
法人税、住民税及び事業税	265	262
法人税等調整額	△41	△47
法人税等合計	224	214
四半期純利益	468	508
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	468	508

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2016年7月1日 至 2016年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年9月30日)
四半期純利益	468	508
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21	0
その他の包括利益合計	21	0
四半期包括利益	489	509
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	489	509
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2016年7月1日至2016年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	食品	外食	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,822	682	4,505	—	4,505
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	—	0	△0	—
計	3,822	682	4,505	△0	4,505
セグメント利益	617	55	672	0	673

(注) 1. セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2017年7月1日至2017年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	食品	外食	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,000	651	4,652	—	4,652
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	—	0	△0	—
計	4,000	651	4,652	△0	4,652
セグメント利益	633	66	700	0	701

(注) 1. セグメント利益の調整額0百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。